平成２８年度　京都大学吉田地区ＥＳＣＯ事業

提　出　書　類　様　式　集

平成２８年６月

京都大学　施設部

**質　　問　　書**

事業名称：平成２８年度　京都大学吉田地区ＥＳＣＯ事業

　標記事業について、以下の質問をします。

質問内容：

平成　　年　　月　　日

京都大学学長　様

提出者：

　　　　　　　　　　　　　　所　在　地

　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　　　（印）

　　　　　　　　　　　　　　電話番号

　　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ番号

**参 加 表 明 書**

事業名称：平成２８年度　京都大学吉田地区ＥＳＣＯ事業

　標記事業の提案書に基づく選定の参加の意思がありますので、プロポーザル参加資格の審査を申請します。

なお、この参加表明書及び添付書類のすべての記載事項は、事実と相違ないことを誓約します。

平成　　年　　月　　日

京都大学学長　様

提出者：

　　　　　　　　　　　　　　所　在　地

　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　（印）

　　　　　　　　　　　　　　電話番号

　　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ番号

**グループ構成表**

事業名称：平成２８年度　京都大学吉田地区ＥＳＣＯ事業

　標記事業の提案書に基づく選定の参加に関しまして、以下の構成員で申請いたします。

平成　　年　　月　　日

京都大学学長　様

代表者：

　　　　所　在　地

　　　　商号又は名称

　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（印）

　　　　電話番号

　　　　ＦＡＸ番号

　　　　担当役割　　［事業役割・設計役割・建設役割・その他（　　　）］

その他企業構成員：

　　　　所　在　地

　　　　商号又は名称

　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（印）

　　　　担当役割　　［事業役割・設計役割・建設役割・その他（　　　）］

　　　　所　在　地

　　　　商号又は名称

　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（印）

　　　　担当役割　　［事業役割・設計役割・建設役割・その他（　　　）］

　　　　所　在　地

　　　　商号又は名称

　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（印）

　　　　担当役割　　［事業役割・設計役割・建設役割・その他（　　　）］

**企　業　状　況　表**

|  |  |
| --- | --- |
| 住　　　　　　　　　　　所 |  |
| 商　号　ま　た　は　名　称 |  |
| 代　　　表　　　者　　　名 |  |
| 建　設　業　許　可　番　号 |  |
| 経営事項審査点数（総合評点） |  |
| ISO　9000ｼﾘｰｽﾞ認証取得状況 | （認証部署等　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （適用規格　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （審査登録機関　　　　　　　　　　　　　　） |
| （登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ISO　14000ｼﾘｰｽﾞ認証取得状況 | （認証部署等　　　　　　　　　　　　　　　）  （適用規格　　　　　　　　　　　　　　　　）  （審査登録機関　　　　　　　　　　　　　　）  （登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 本募集要項の公示の日から提案書提出日までの期間に国立大学法人京都大学における契約に係る取引停止等措置要領に基づく取引停止の措置を受けている。 | 有　　　　　　　　　無  （有の場合の理由　　　　　　　　　　　　　） |
| 公示の日から提案書提出日までの期間に建設業法(昭和24年法律第100号)第28条第3項若しくは第5項の規定による営業停止の処分を受けている。 | 有　　　　　　　　　無  （有の場合の理由　　　　　　　　　　　　　） |
| 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律77号）第3条又は第4条の規定に基づき、都道府県公安委員会が指定した暴力団等の構成員を役員、代理人、支配人その他の使用人又は入札代理人として使用している。 | 有　　　　　　　　　無  （有の場合の理由　　　　　　　　　　　　　） |
| 民事再生法(平成11年法律第225号)第21条の規定による民事再生手続開始の申し立てをしている。 | 有　　　　　　　　　無  （有の場合の理由　　　　　　　　　　　　　） |
| 会社更生法(平成14年法律第154号)第17条第1項又は第2項の規定による更生手続開始の申し立て(同法附則第2条の規定によりなお従前の例によることとされる更生事件(以下｢旧更生事件｣という。) に係る同法による改正前の会社更生法(昭和27年法律第172号。以下｢旧法｣という。)第30条第1項又は第2項の規定による更生手続開始の申し立てを含む。以下｢更生手続開始の申し立て｣という。) をしている、又は更正手続開始の申し立てをなされている。 | 有　　　　　　　　　無  （有の場合の理由　　　　　　　　　　　　　） |

注）必要事項を記入し、対応する部分には○を付けること。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（企業名：　　　　　　　　　　　　）

**有資格技術職員内訳表**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 有　資　格　技　術　職　員　内　訳 | | | 人　　　　　　　数 | | | 合　　計 |
| 建　築工事 | 一　級　建　築　士 | | 人 | | |  |
| 一級建築施工管理技士 | | 人 | | |
| 二級建築施工管理技士 | 建　　　築 | 人 | 小計 | 人 |  |
|  | 躯　　　体 | 人 |
| 仕　上　げ | 人 |
| 監　理　技　術　者 | | 人 | | |  |
| そ　の　他　(※1) | | 人 | | |
| 電気工事 | 一級電気工事施工管理技士 | | 人 | | |
| 二級電気工事施工管理技士 | | 人 | | |
| 監　理　技　術　者 | | 人 | | |
| そ　の　他　(※1) | | 人 | | |
| 管工事 | 一級管工事施工管理技士 | | 人 | | |
| 二級管工事施工管理技士 | | 人 | | |
| 監　理　技　術　者 | | 人 | | |
| そ　の　他　(※1) | | 人 | | |
| 技　　術　　士 | | 建　　　設 | 人 | 小計 | 人 |
| 電気・電子 | 人 |
| 機　　　械 | 人 |
| 衛 生 工 学 | 人 |
| エネルギー管理士 | | | 人 | | |  |
| 建　築　設　備　士 | | | 人 | | |  |
| そ　の　他　(※1) | | | 人 | | | 人 |

※1：その他については、可能な範囲で具体的に記入すること。

　　　　　　　　　　（企業名：　　　　　　　　　　　　　　　）

**総括責任者及び主任技術者業務実績表**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 分　　　担 | 実務経験年数 | 業務実績 | | | | 過去に従事したESCO事業等  類似業務の実績 | | | |
| 氏名・年齢 | 資格 | 工事名称 | 構造  規模 | 完成又は　完成予定 | 立　場 | 業務名 | 規模　構造 | 立場 | 完了年 |
| 総括責任者  氏名    年齢　　　　才 | 経験年数　 年 |  | ㎡ | 年　月 |  |  | | | |
| 資格の種類： |  | ㎡ | 年　月 |  |  | | | |
|  | ㎡ | 年　月 |  |  | | | |
|  | ㎡ | 年　月 |  |  | | | |
| 設計役割  主任技術者  氏名    年齢　　　　才 | 経験年数　 年 |  | ㎡ | 年　月 |  |  | | | |
| 資格の種類： |  | ㎡ | 年　月 |  |  | | | |
|  | ㎡ | 年　月 |  |  | | | |
|  | ㎡ | 年　月 |  |  | | | |
| 建設役割  主任技術者  氏名    年齢　　　　才 | 経験年数　 年 |  | ㎡ | 年　月 |  |  | | | |
| 資格の種類： |  | ㎡ | 年　月 |  |  | | | |
|  | ㎡ | 年　月 |  |  | | | |
|  | ㎡ | 年　月 |  |  | | | |
| その他役割  主任技術者  氏名    年齢　　　　才 | 経験年数　 年 |  | ㎡ | 年　月 |  |  | | | |
| 資格の種類： |  | ㎡ | 年　月 |  |  | | | |
|  | ㎡ | 年　月 |  |  | | | |
|  | ㎡ | 年　月 |  |  | | | |

注）総括責任者は、事業役割を担う企業のみが記載すること。

なお、事業役割を担う企業が複数である場合には、その代表者のみが記載すること。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（企業名：　　　　　　　　　　　）

**ＥＳＣＯ事業実績一覧表**

（金額は消費税含む）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業件名 | 発注者 | 受注形態 | 契約金額  (千円) | 契約年月日 | 契約期間 | 施設の概要 | | | 主な契約内容 | | | | |
| 用途 | 構造・　規模面積 | 工事完了  年月 | 対象機器 | 対象建物  全体の省エネルギー率 | ﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ契約の  種類  (ｷﾞｬﾗﾝﾃｨｰﾄﾞ/ｼｪｱｰﾄﾞ) | 保証の  有無 | 計測･検証の有無 |
|  |  |  |  |  |  |  | ㎡ | 年  月 |  | ％ | ｷﾞｬﾗﾝﾃｨｰﾄﾞ/ｼｪｱｰﾄﾞ | 有･無 | 有･無 |
|  |  |  |  |  |  |  | ㎡ | 年  月 |  | ％ | ｷﾞｬﾗﾝﾃｨｰﾄﾞ/ｼｪｱｰﾄﾞ | 有･無 | 有･無 |
|  |  |  |  |  |  |  | ㎡ | 年  月 |  | ％ | ｷﾞｬﾗﾝﾃｨｰﾄﾞ/ｼｪｱｰﾄﾞ | 有･無 | 有･無 |
|  |  |  |  |  |  |  | ㎡ | 年  月 |  | ％ | ｷﾞｬﾗﾝﾃｨｰﾄﾞ/ｼｪｱｰﾄﾞ | 有･無 | 有･無 |
|  |  |  |  |  |  |  | ㎡ | 年  月 |  | ％ | ｷﾞｬﾗﾝﾃｨｰﾄﾞ/ｼｪｱｰﾄﾞ | 有･無 | 有･無 |
|  |  |  |  |  |  |  | ㎡ | 年  月 |  | ％ | ｷﾞｬﾗﾝﾃｨｰﾄﾞ/ｼｪｱｰﾄﾞ | 有･無 | 有･無 |
|  |  |  |  |  |  |  | ㎡ | 年  月 |  | ％ | ｷﾞｬﾗﾝﾃｨｰﾄﾞ/ｼｪｱｰﾄﾞ | 有･無 | 有･無 |
|  |  |  |  |  |  |  | ㎡ | 年  月 |  | ％ | ｷﾞｬﾗﾝﾃｨｰﾄﾞ/ｼｪｱｰﾄﾞ | 有･無 | 有･無 |

注1）受注形態の欄には、単独、グループの別を記入すること。

注2）構造は、構造種別・地上階数／地下階数を記述すること。（例：RC-5／1）

注3）ESCO事業におけるパフォーマンス契約とは、省エネルギー改修によって得られる省エネルギー効果を保証する契約。その中で、ギャランティード・セービングス契約では省エネルギー改修に係る費用を発注者が負担し、シェアード・セービングス契約はESCO事業者が改修に係る費用を負担する形態となる。

注4）上記の各契約を証明できる書類を添付すること。

（企業名：　　　　　　　　　　）

**提　案　辞　退　届**

事業名称：平成２８年度　京都大学吉田地区ＥＳＣＯ事業

提案要請番号：

　標記事業への提案書に係る選定の参加を以下の理由により、辞退します。

提案辞退理由：

平成　　年　　月　　日

京都大学学長　様

提出者：

　　　　　　　　　　　　　　所　在　地

　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　（印）

　　　　　　　　　　　　　　電話番号

　　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ番号

**提 案 書 提 出 届**

１．事業名称：平成２８年度　京都大学吉田地区ＥＳＣＯ事業

２．提案要請番号：

　標記事業に関しまして、下記の提案書類を提出いたします。

平成　　年　　月　　日

京都大学学長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　提出者名：

　　　　　　　　　　　　　　　　所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　（印）

　　　　　　　　　　　　　　　　事務担当責任者氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　所属　　職名

　　　　　　　　　　　　　　　　電　　　　話

　　　　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ番号

記

|  |  |
| --- | --- |
| 提出書類 | |
| □ | 提案書 |
| □ | 主要機器等の設置計画図 |
| □ | その他補足資料 |

注）□は、該当する個所を塗りつぶすこと。

提案書-１（□補助金なし／□補助金あり）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**注）本様式はA3のままとし、加工しないこと。**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業名称 | 平成２８年度京都大学吉田地区ESCO事業 | | | 提案書要請番号 | | |  | | **③　工事中の対応** | | | | | | |
| **① ＥＳＣＯ事業の実績（事業者のＥＳＣＯ事業や対象事業の実績、担当者の実績等のアピール）** | | | | | | | | | 注）　・工事の仮設計画や施工方法などの概略を明記すること。  ・安全管理の方法などを明記すること。 | | | | | | |
|  | | | | | | | | |
| **② 提案の基本方針・概要等** | | | | | | | | |
|  | | | | | | | | |
| **④　緊急時の対応** | | | | | | |
| 注）　・緊急時対応の内容、体制フローなどを明記すること。 | | | | | | |
| **⑤　維持管理計画・運転管理計画** | | | | | （千円/年，税込金額） | |
| 維持管理費 |  | 運転管理費 |  | 計 | |  |
| 注）　・維持管理・運転管理の内容、費用の概略の内訳を明記すること。  ・可能であれば既存設備との関連について、明記すること。  ・その他、メンテナンスを容易にする工夫などを明記すること。  ・事業終了後の維持管理費用を可能な限り安価にできる工夫を明記すること。  ・将来にわたっての運転管理を容易にできる工夫を明記すること。 | | | | | | |
| **対象建物の状況 　注）内容の差異がある場合のみ数値を記入すること。** | | | | | | | | |
| 建築設備カルテ | | 本学が指定した参考資料（省エネルギー診断）の内容との差異 | | | | | | □あり ／□なし |
| 延床面積 | | ㎡ | エネルギー原単位 | | ＭＪ／㎡・年 | | | |
| 年間光熱水 | | 消費量 | 一次エネルギー消費量 | | | 費用 | | |
| 電気 | | ｋＷｈ／年 | GＪ／年 | | | 円／年 | | |
| ガス | | ｍ3／年 | GＪ／年 | | | 円／年 | | |
| 水 | | ｍ3／年 | GＪ／年 | | | 円／年 | | |
|  | |  |  | | |  | | |
| 合　計 | |  | GＪ／年 | | | 円／年 | | |

提案書-2（□補助金なし／□補助金あり）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**注）本様式はA3のままとし、加工しないこと。**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業名称 | | 平成２８年度京都大学吉田地区ESCO事業 | | | | 提案書要請番号 | | | |  | | | **⑧　計測・検証計画** | | | | | （千円/年，税込金額） | |
| **⑥　事業総括** | | | | | | | | | | （税込金額） | | | 計測・検証費 |  | 計測機器費 |  | 計 | |  |
| （１） | 省エネルギー率（保証値） | | | | | | | ％ | | | | | 注）　・計測機器費については、設置機材の内容、機材費と工事費の概略の内訳を明記すること。  ・本学から別途示す計測検証要求書の水準を超えるものの内容について、明記すること。  ・コミッショニングを適用した運用改善に関する計測・検証方法を明記すること。 | | | | | | |
| エネルギー削減量（保証値）［B］ | | | | | | | GJ/年 | | | | |
| ［B］÷［F］×1000 | | | | | | | MJ/千円 | | | | |
| （2） | ＣＯ２削減率（保証値） | | | | | | | ％ | | | | |
| ＣＯ２削減量（保証値）［Ｃ］ | | | | | | | t-CO2/年 | | | | |
| ［Ｃ］÷［F］×1000 | | | | | | | kg-CO2/千円 | | | | |
| （３） | 光熱水費削減額（計算値） | | | | | | | 千円/年 | | | | |
| （４） | 光熱水費削減額（保証値）［Ｄ］ | | | | | | | 千円/年 | | | | |
| （５） | 初期投資費用［Ａ］（設計費、工事費、監理費等） | | | | | | | 千円 | | | | |
| （６） | ＥＳＣＯサービス料［Ｅ］ | | | | | | | 千円/年 | | | | |
| （７） | 事業費（[Ａ]＋[Ｅ]×２）[Ｆ] | | | | | | | 千円 | | | | |
| （８） | 事業期間中の本学の各年利益（［Ｄ］-［Ｅ］） | | | | | | | 千円/年 | | | | |
| **⑦　改修内容まとめ（改修項目ごとの小計及び全体の合計（⑥の根拠数値）を記載する）** | | | | | | | | | | | （税込金額） | |
| 施設名称 | | | 1次エネルギー消費量[B]  ※整数表示 | | 二酸化炭素排出量[C]  ※小数点第一位表示 | | 年　間  削減額[D]  （千円/年） | | 工事他  投資額[Ａ]  （千円） | | | 単　純  回収年  （年） |
| 削減量  （GJ/年） | 削減率  （％） | 削減量  （ｔ-CO2/年） | 削減率  （％） |
| 旧農業簿記研究施設 | | |  |  |  |  |  | |  | | |  |
| 農学部総合館 | | |  |  |  |  |  | |  | | |  |
| 農学研究科２号館 | | |  |  |  |  |  | |  | | |  |
| 農薬系研究室本館 | | |  |  |  |  |  | |  | | |  |
| 理学研究科６号館北棟 | | |  |  |  |  |  | |  | | |  | **⑨　電気の需要（デマンド値）の平準化に関する措置** | | | | | | |
| 農学・生命科学研究棟 | | |  |  |  |  |  | |  | | |  | 注）　・電気の需要（デマンド値）の平準化に関する措置について明記すること。  具体的な数値をもって説明すること。 | | | | | | |
| 文学部校舎 | | |  |  |  |  |  | |  | | |  |
| 総合研究１３号館 | | |  |  |  |  |  | |  | | |  |
| 先端科学研究棟 | | |  |  |  |  |  | |  | | |  |
| 臨床研究総合センター | | |  |  |  |  |  | |  | | |  |
| 薬学部本館 | | |  |  |  |  |  | |  | | |  |
| 中央診療棟・第二臨床研究棟 | | |  |  |  |  |  | |  | | |  |
| 外来診療棟 | | |  |  |  |  |  | |  | | |  |
| 運用改善提案 | | |  |  |  |  |  | |  | | |  |
| 合計 | | |  |  |  |  |  | |  | | |  |

注）⑥、⑦には、⑫で示す運用改善提案による効果の合計を含めること。

提案書-３（□補助金なし／□補助金あり）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**注）本様式はA3のままとし、加工しないこと。**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業名称 | 平成２８年度京都大学吉田地区ESCO事業 | 提案書要請番号 |  |  |
| **⑩　省エネルギー改修項目等の説明** | | | |
| 注）　・改修項目の概要を明記すること。  ・改修前後の効果については、前提条件、改修前後の消費量など試算の概略を明記すること。  ・工事費の根拠となる、機器の仕様、台数などの概略を明記すること。 | | | |

提案書-４（□補助金なし／□補助金あり）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**注）本様式はA3のままとし、加工しないこと。**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業名称 | | 平成２８年度京都大学吉田地区ESCO事業 | | 提案書要請番号 | |  | **⑪　別紙：機器リスト** | | |
| **№** | **名称** | | **台数** | | **仕様** | | | **メーカー名** | **備考** |
|  |  | |  | |  | | |  |  |
|  |  | | 注）　・提案書1～3記載内容において，機器の仕様等の詳細を記載すること。  ※提案書-3 「⑩省エネルギー改修項目等の説明」欄においては機器概略を記載すること。  ・仕様については，型番等を記載し，提案する機器が特定できるようにすること。  ・機器仕様書については提出不要であるが，機器によっては，提出を求める場合がある。 | |  | | |  |  |
|  |  | |  | |  | | |  |  |
|  |  | |  | |  | | |  |  |
|  |  | |  | |  | | |  |  |
|  |  | |  | |  | | |  |  |
|  |  | |  | |  | | |  |  |
|  |  | |  | |  | | |  |  |
|  |  | |  | |  | | |  |  |

提案書-５（□補助金なし／□補助金あり）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**注）本様式はA3のままとし、加工しないこと。**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業名称 | 平成２８年度京都大学吉田地区ESCO事業 | | | | 提案書要請番号 | |  | | 注）　・コミッショニングを適用した運用改善項目の概要を明記すること。  ・運用改善前後の効果については、前提条件、改善前後の消費量など試算の概略を明記すること。  ・工事費等が発生する場合は、その概略を明記すること。 |
| **⑫　コミッショニングを適用した運用改善による省エネルギー項目等の説明** | | | | | | | | |
| 対象施設名称  及び提案内容 | | 1次エネルギー消費量[B]  ※整数表示 | | 二酸化炭素排出量[C]  ※小数点第一位表示 | | 年　間  削減額[D]  （千円/年） | 工事他  投資額[Ａ]  （千円） | 単　純  回収年  （年） |
| 削減量  （GJ/年） | 削減率  （％） | 削減量  （ｔ-CO2/年） | 削減率  （％） |
|  | |  |  |  |  |  |  |  |
|  | |  |  |  | 注）　・メディカルイノベーションセンター棟の運用改善提案は、必須とする。  ・コミッショニングを適用した施設及び運用改善項目ごとに明記すること。  ・運用改善提案により工事費等が発生する場合は「工事費他投資額」に記載すること。  ・「工事費他投資額」がない場合は、「単純回収年」の欄には『－』を記入すること。  ・合計については、⑥事業総括や⑦改修内容まとめに反映させること。 |  |  |  |
|  | |  |  |  |  |  |  |  |
|  | |  |  |  |  |  |  |  |
|  | |  |  |  |  |  |  |  |
|  | |  |  |  |  |  |  |  |
|  | |  |  |  |  |  |  |  |
| 合計 | |  |  |  |  |  |  |  |
|  | | | | | | | | |

**主要機器等の設置計画図**

提案するESCO設備等の設置箇所図を示すこと。

書式の仕様は、自由とする。

主要設備機器等の設置箇所図